

設立趣旨書

1 趣旨

ひとり親や核家族の世帯が増え子どもが家庭内で過ごしにくくなっている。また社会情勢が原因となり貧困家庭が増えている。学校などで過ごしにくくなっている子どもが増え不登校児童生徒が増えている。

ひとり親や核家族の世帯にいる子どもたちの孤立。塾に通えない子どもたちや軽度の発達障害を持つ児童生徒が学校の勉強や環境に追いつけず不登校に至ることもある。家庭でのストレスをほか児童生徒に当たることによりいじめが発生し被害を受けた児童生徒が不登校につながる場合もある。また、家庭環境により思ったように食事ができず、心身ともに健康が保てず、学校に行く気力を失う子どももいる。

現時点では学校に行けない児童生徒や、家庭環境が悪く家に居づらい子どもたちと共に過ごし、安心できる環境をつくり、心や考え方を養う場所にする。

これまで、自身の人生において多くの課題を解決してきた団体構成員による、子どもたちの心が安心できる居場所づくりをしていく。体験や経験を通し、感情の表現方法や考え方の柔軟性を養い、自立心を育む居場所づくりにする。様々な経験をした団体内の仲間たち等、より多くの市民の意見を取り入れた活動をするため、NPO 法人を設立する。

2 申請に至るまでの経過

・思春期（中学生）の子どもたちが家庭不和やネグレクトにより帰宅を拒否していたため、短期間または一時的保護をしていた。身体的虐待を受けているが施設入所を拒否している 10 代女子を一時的に保護することもある。頼ってくれる子供たちはいるが、個人だけでの活動では支援が不十分を感じた。また、役員含め、団体の中には自身の不登校や我が子の不登校、発達障害を持つ我が子の子育てをした経験があり、現在不登校で困っている児童生徒またそのご家族の支援や居場所をつくるため法人の設立に至った。

- ・令和元年 8 月 帰宅を拒否する生徒の一時的保護を開始
- ・令和 5 年 10 月 任意団体タナゴコロを設立
- ・令和 5 年 12 月 NPO 法人化に向け発起人会を開催

令和 6 年 3 月 / 3 日

（特定非営利活動法人の名称） tanagocoro

設立（代表）者 住所又は居所

氏名 信谷奈保子